

課題名	77 露地ギク品種の作期の拡大と良品生産技術の確立	分類	①
	晩生夏ギク '精雲' の4~6月出し作型		
試験研究年次	62~63年(完了)		
I 目的 晩生夏ギク '精雲' の苗の種類及び苗の低温処理方法並びに栽培夜温が生育開花に及ぼす影響について検討し、4~6月出し栽培技術を確立する。			
II 試験方法			
1 供試品種 精雲			
2 試験区の構成			
試験 I 苗の種類と栽培条件(62年)		試験 II 苗の低温処理期間と栽培夜温(63年)	
(1) 苗の種類 さし芽苗、冬至芽苗		(1) 低温処理期間 無処理、30日間、40日間	
(2) 栽培条件 無加温栽培、加温栽培		50日間(2.5℃)	
		(2) 栽培夜温 無加温、5℃、9℃、17℃	
3 耕種概要			
(1) 台刈時期 (試験 I) 昭和62年8月14日		(試験 II) 昭和63年8月11日、9月12日	
(2) エスレル処理 台刈時及び1週間後の計2回、1000ppm散布			
(3) さし芽時期 (試験 I) さし芽苗10月29日、冬至芽苗9月4日		(試験 II) 低温処理2週間前	
(4) 低温処理 (試験 I) さし芽苗 昭和62年11月13日~12月21日まで2.5℃、12月21日鉢上げ後定植まで無加温栽培			
冬至芽苗 昭和62年9月18日~定植まで露地栽培			
(5) 定植時期 (試験 I) 昭和63年1月12日		(試験 II) 昭和63年11月25日、12月20日	
(6) 電照期間 (試験 I) 加温栽培のみ 昭和63年1月16日~3月2日(深夜4時間の光中断)			
(試験 II) 11月25日定植~平成1年2月14日(深夜4時間の光中断)			
12月20日定植~平成1年3月7日(")			
(7) 温度管理 (試験 I) 昭和63年1月16日~2月15日 10℃、2月16日~3月18日 15℃			
3月18日~開花 無加温			
(8) 栽植密度 (試験 I) 条間40cm 株間10cm 2条植え		(試験 II) ブランター(70×20×25cm)当たり10株植え	
III 主要成果の概要			
1 苗の種類と栽培条件			
(1) さし芽苗及び冬至芽苗を1月中旬に定植し、無加温で管理すると6月上旬から採花できる。			
(2) 加温栽培ではさし芽苗及び冬至芽苗のいずれの苗を利用しても4月下旬から採花できるが、切花の品質は低下しやすい。			
2 苗の低温処理期間と栽培夜温			
(1) 4月出し栽培は、さし芽苗を2.5℃で40日間低温処理した後、11月下旬に定植し、栽培夜温を10℃前後で管理する。			
(2) 5月出し栽培はさし芽苗を2.5℃で40日間低温処理した後、11月下旬に定植し、無加温で栽培する。			
(3) 定植後の栽培夜温を17℃で管理すると3月から採花できるが、切花品質は劣る。			
(4) 二度切り栽培は4~5月に開花した切下株を用い、電照を7月下旬及び8月上旬に打切ると、それぞれ8月下旬及び9月上旬に採花できる。			

IV 主要成果の具体的データ

第1表 交配系統（輪ギク）の開花時の諸形質 (1年)

系統番号	花色	作型	開花日 月日	茎長 cm	葉数 枚	茎径 mm	花径 cm	舌状花数	花首長 cm	切花重量 g
8号	白色	露地	11.10	75.0	40.0	6.2	11.5	299.0	4.7	90.0
		電照	11.19	87.4	30.0	4.5	12.2	238.4	3.9	55.8
秀芳の力	白色	露地	11. 1	84.0	49.8	5.8	13.9	273.9	5.0	90.9
(対照)										

第2表 交配系統（スプレーギク）の開花時の諸形質 (1年)

系統番号	花色	作型	開花日 月日	切花長 cm	葉数 枚	茎径 mm	花径 cm	分枝数 本	花弁数 枚	
57号	黄色に赤 色覆輪	露地	10.30	121.5	58.4	6.9	5.0	7.0	30.4	
		電照	11.11	110.2	42.4	3.9	6.0	10.4	28.6	
114号	白色に淡 桃色覆輪	露地	10.30	117.4	49.8	7.1	5.6	10.8	23.6	
		電照	11.13	104.7	35.3	4.8	5.8	6.7	27.7	
192号	白色に桃 色覆輪	露地	10.31	141.8	51.4	7.6	6.9	7.0	53.2	
		電照	11.20	127.0	38.4	5.4	7.7	4.6	53.6	
ビッキー	桃色	露地	11. 2	140.0	46.0	8.8	8.5	12.3	32.7	
		電照	11.17	108.5	34.0	5.5	7.6	9.3	25.0	
(対照)										

第3表 選抜系統（秀芳の力）の電照栽培における開花時の諸形質 (1年)

系統番号	開花日 月日	茎長 cm	葉数 枚	茎径 mm	花径 cm	舌状花数	花首長 cm	切花重量 g
1号	12. 3	98.6	52.3	5.6	15.3	194.5	3.9	88.8
4号	12. 7	88.6	49.2	6.1	14.0	185.1	3.4	87.3
14号	12. 2	85.5	48.5	4.9	13.5	195.8	2.5	78.0
秀芳の力	12.11	72.7	41.9	5.7	13.6	199.3	3.4	61.5
(対照)								

V 成果の評価と取扱上の留意点

- 1 県内の電照ギク及びスプレーギク栽培において優良系統の選抜資料として利用できる。
- 2 交配系統並びに選抜系統は現地適応性試験後に、種苗品種の登録申請を行う予定である。

VI 今後の研究上の問題点

- 1 現地栽培試験による検討

VII 資料名

63～平成元年度 福岡県農業総合試験場園芸研究所 花き花木試験成績